



翔鷹

アブダビ日本人学校 学校だより

令和6年度
7月号
R6.7.1 発行

1 学期の取組について ～令和6年度の重点取組事項～

校長 神田 哲

学校だより4月号では「学校経営方針 はじめに」を紹介しました。ホームページにその全文を掲載しています。その中で「令和6年度 重点取組事項」をあげています。夏休みを前に1学期までの学校の取組と重点取組事項の進捗状況をお伝えします。

1 一人一台端末によるICT教育の充実を図り、学習の個別化と協働的な学びを推進する。

⇒ 今年度の学校予算に加え、文部科学省補助金とNPO法人助成金により、一人一台端末（Chromebook）を購入することができました。学校ドメイン作成、児童生徒、教員一人一人のアカウント作成、各Chromebookの設定を教員が行うため時間がかかり、貸与が6月になってしまいました。eライブラリに加入していますので、授業の中で一斉に取り組むだけでなく、家庭学習でも自由に個別に活用することができます。また、今後はロイロノート、GoogleClassroom等による協働的な学びに活用していきます。



2 学習指導要領の着実な実施のため教育課程を見直す。（授業日197日・週2日7校時授業による週時程の見直し）

⇒ 週2日7校時授業により、昨年度までは週3回実施していたスポーツ教室を週2回の実施に変更していただきました。それに伴いスポーツ教室の実施競技の見直しをしていただきました。ご協力に感謝申し上げます。G1・G2は授業時間を確保しながら、子供たちの負担を考慮して、週2日を5校時授業にいたしました。それに伴い、G1・G2と幼稚園児を同時にバス乗車できるよう幼稚園、バス会の皆様にも降園時刻、バス発車時刻の見直しをしていただきました。ご協力に感謝申し上げます。

3 小中一貫の良さを継承しつつ、小中学部がそれぞれの独自性を発揮し、児童生徒の自主性、主体性を育む。

⇒ 小学部児童会、中学部生徒会として独立した組織で活動をしています。児童生徒の負担軽減と確実な特別活動の実施のためにG4以上の学年は木曜日7校時に学級活動、委員会活動を割り当てています。児童会では異学年集団を編成し、水曜日の交流タイムでは、たてわり班による活動を行っています。中学部では中学部独自に交流タイムを行い、先日は中学部全生徒で昼食をともにし、その後は異学年の小集団で勉強会を行いました。先輩からのヒントで問題を解くことができることにより自己肯定感を高め、後輩にわからない問題を教えることにより自己有用感を高めることができる活動になりました。



4 小学部低学年からの人間関係づくりをめざした学級づくりと中学部教科指導を中心とした授業改善を通じた小中一貫校として教育力の向上を図る。

⇒ G1～G3は音楽、体育、図画工作の授業交換以外の教科指導を担当が行い、担任による授業を通じた人間関係づくりを中心とした学級づくりを進めています。コミュニケーション力を高めることは、子供たち同士の間関係を深めるとともにエミラティ児童の日本語力を高めていくことにつながっていきます。G4以上学年は教科担任制を行っています。教科担当教員による授業改善を図りながら教科指導を行っています。



5 国内の小中学校と同等の教育を推進するとともに在外にある学校、少人数の小中一貫校の強みを生かしたプラスアルファの教育活動を推進する。

⇒ 小学部外国語活動、外国語科、中学部英語科に加え、英会話を週2時間行っています。編入学した児童生徒も英会話になれるように今年度から2名の日本人の英会話支援員を雇用しました。ネイティブスピーカーの英会話講師と2人体制で英会話指導を行っています。また、アラビア語学習も本校の特色です。右上の写真は全児童生徒で予選会を行い学級代表を選出し、代表が行う「百人一首大会」の様子です。右下の写真は中学部キャリア教育の様子です。大使館医務官の保護者をお招きし、医師としての苦勞や喜び、やりがいをお話ししていただきました。2学期は、「アブダビフェスティバル」「中学部修学旅行（目的地アテネ）」、3学期は「砂漠活動」等を予定しています。日本人学校としてプラスアルファの特色ある活動を今後も推進していきます。



6 日本語指導と教科指導の統合により、エミラティ児童生徒の日本語の定着と学力の向上を図る。

⇒ 20年前に現UAE大統領の働きかけを日本政府が受け入れ始まった教育プログラムです。本校は日本型教育を行っています。授業も日本語で行います。その中でエミラティ児童生徒は学んでいます。さらに、日本語の授業以外にUAE義務教育の「アラビア語」、「イスラム教」、「社会」を週7時間学習しています。朝は7時5分からエミラティ児童生徒だけが学ぶ「0時間目」があります。放課後は3時55分まで補習学習があります。この努力が大きく実を結ぶよう今年度から教科指導と統合した日本語指導を行っています。日本語の定着を図るため、G4以上のエミラティ児童生徒に「実践日本語コミュニケーション検定」を始めました。日本語という外国語で会話をするだけでなく、日本語で学ぶことは大変困難なことです。28人のエミラティ児童生徒の努力と学びに向かう姿勢に敬意を表します。日本人の子供たちは彼らとともに学び、彼らの姿を刺激にして、ともに成長してほしいと願っています。

7 授業料及び学校事務を見直し、教員が教育活動に専念できる学校環境を整える。

⇒ 今年度は授業料の見直しをさせていただきました。それに伴い昨年度まで学級費として徴収していた教材等は全て授業に含まさせていただきました。担任教員が集金業務を行う必要がありません。子供たちに現金を持たせることもなくなりました。今後も子供たちの学習を最優先して見直しができるところは改善をしていく予定です。

12月には、学校評価を実施します。学校評価では、本年度の重点取組事項を踏まえ、評価していただけたらと思います。どうぞよろしくお願いたします。

2024年7月の行事予定

	曜	主な行事	交流タイム
1	月	期末テスト①	
2	火	期末テスト②	
3	水		たてわり活動
4	木	委員会活動④	
5	金		
6	土		
7	日	イスラム新年 第1回英検二次	
8	月		
9	火	G5~G9実テ①	
10	水	委員会集会②	委員会集会（広報）
11	木		
12	金		
13	土		
14	日		
15	月	個人懇談①	
16	火	個人懇談②	
17	水	個人懇談③	なし・6年生（計画日）
18	木		
19	金	1学期終業式（68日）	

2024年8月の行事予定

	曜	主な行事	交流タイム
26	月	2学期始業式	
27	火	身体計測	
28	水	身体計測	未定
29	木		
30	金		
31	土		

2024年9月の行事予定

	曜	主な行事	交流タイム
1	日		
2	月	第5回スポーツ教室（卓球）	
3	火		
4	水	第5回スポーツ教室（バスケット）	未定
5	木	委員会活動⑤	
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	第6回スポーツ教室（卓球）	
10	火		
11	水	第6回スポーツ教室（バスケット） 修学旅行説明会	委員会集会（執行部）
12	木		
13	金		
14	土		
15	日	預言者生誕祭	
16	月	第7回スポーツ教室（卓球）	
17	火		
18	水	第7回スポーツ教室（バスケット） 避難訓練	避難訓練
19	木		
20	金		
21	土		
22	日		
23	月		
24	火	アブダビフェスティバル	
25	水		未定
26	木		
27	金		
28	土		
29	日		
30	月	第8回 スポーツ教室（卓球）	



【6月の学校の一コマ】

校内には樹木が多く、鳥が集まってくるので、鳥のさえずりが響きます。B棟の玄関上で毎年巣作りをしていました。

今年も2羽のひなの姿が見えていました。子供たちはひなのさえずりが聞こえるたびに見上げていました。ちょうどG5の子供たちが巣の様子を見上げていた時に親鳥が餌をくわえて戻ってきたところを写しました。元気な2羽のひなの姿が見えました。翌朝には巣にはひなの姿はなく、周りを飛び回る数羽の鳥が見えました。暑い中でも、清々しい巣立ちの朝になりました。

B棟の玄関を入ったところには、笹飾りがあります。アブダビですので自然の竹ではなく、手作りの竹と笹の葉です。自由に願いごとが書けるように短冊を準備しています。

～アブダビ日本人学校 ホームページ～

[アブダビ日本人学校 | アブダビ日本人学校はアラブ首長国連邦にある在外教育施設です。](http://isaduae.com)
(isaduae.com)